

# ドイツ語教室ウィーン



教材 A 1-1

## 目次

	テーマ	文法	ページ
1	Das Alphabet	アルファベット	3
2	Aussprache und Begrüßung	発音 あいさつ	4～6
3	Woher kommen Sie? Woher kommst du?	会話、練習、人称、 動詞の規則変化、 疑問文、復習①②	7～12
4	Das ist Eva. Was liest du?	動詞の不規則変化、 読んでみよう	13～17
5	Zahlen	数字、疑問文	18
6	Der, Die, Das	名詞の性、1格、 定冠詞、形容詞	19～22
7	Was ist das? Das ist meine Freundin.	不定冠詞、否定冠詞、 所有冠詞、復習、 否定文、読んでみよう	23～28
8	Kennst du das Cafehaus?	格について、1格、 4格、定冠詞、練習、	29～32
9	Ich hätte gern einen Apfelkuchen.	4格 不定冠詞、 否定冠詞、練習、 復習	33～36
10	Wiederholung	復習問題、	37～39

# 1. Das Alphabet アルファベット

ABC

ドイツ語のアルファベットには英語の 26 文字に加えて 4 つの特有の文字があり、全部で 30 文字を使います。

☺音声を聞き、発音してみましょう！

A a	アー	N n	エン	Ä ä	エー
B b	ベー	O o	オー	Ö ö	エー (オエー)
C c	ツェー	P p	ペー	Ü ü	ユー
D d	デー	Q q	クー	ß	エスツェット
E e	エー	R r	エア		
F f	エフ	S s	エス		
G g	ゲー	T t	テー		
H h	ハー	U u	ウー		
I i	イー	V v	ファウ		
J j	ヨット	W w	ヴェー		
K k	カー	X x	イックス		
L l	エル	Y y	ユプスイロン		
M m	エム	Z z	ツェット		

※右端の Ä, Ö, Ü の ¨ は、ウムラウトと言います。

## 2. Aussprache und Begrüßung



### ○発音

ドイツ語の発音には大きく分けて3つの原則があります。

①ドイツ語の発音はほとんどローマ字読みで発音します。

例：Haus ハウス 「家」という意味の名詞  
laufen ラウフェン 「走る」という意味の動詞  
※名詞は文中でも最初のアルファベットは大文字で書きます。

②アクセントは第一音節に置くのが原則です。

例：Lampe ランペ 「明かり」という意味の名詞  
essen エッセン 「食べる」という意味の動詞

③母音の後に子音が1つの時には長く、2つ以上の時には短く発音します。

例：子音が1つ

**Magen** マーゲン 「胃」という意味の名詞  
**sagen** サーゲン 「言う」という意味の動詞

子音が2つ以上

**Mann** マン 「男性」という意味の名詞  
**denken** デンケン 「考える」という意味の動詞

☺ここからはドイツ語の独特な発音の仕方をこれまで習った3つの原則と一緒に発音しながら覚えていきましょう！

～母音～

<sup>ケルテ</sup> <b>Ä ä : Kälte</b>	寒さ		<sup>ベアー</sup> <b>Bär</b>	熊	
<b>Ö ö : Köln</b>	ケルン		<sup>ケーニツヒ</sup> <b>König</b>	王	
<sup>ヒュッテ</sup> <b>Ü ü : Hütte</b>	小屋		<sup>ヒューゲル</sup> <b>Hügel</b>	丘	
<sup>アイ</sup> <sup>アイス</sup> <b>ei : Eis</b>	氷		<sup>アイ</sup> <b>Ei</b>	卵	
<sup>イー</sup> <sup>リーベ</sup> <b>ie : Liebe</b>	愛		<sup>ブリーフ</sup> <b>Brief</b>	手紙	
<sup>オイ</sup> <sup>オイロ</sup> <b>eu/äu : Euro</b>	ユーロ		<sup>ゲボイデ</sup> <b>Gebäude</b>	建物	

～子音～

<sup>トホター</sup> <b>ch : Tochter</b>	娘		<sup>ミルヒ</sup> <b>Milch</b>	牛乳	
<sup>ヴォーネン</sup> <b>母音+h : wohnen</b>	住む		<sup>クー</sup> <b>Kuh</b>	雌牛	
<sup>シュ</sup> <sup>ヤパーニツシュ</sup> <b>sch : Japanisch</b>	日本語	<b>な</b>	<sup>シュール</sup> <b>Schule</b>	学校	
<sup>チュ</sup> <sup>ドイチュ</sup> <b>tsch : Deutsch</b>	ドイツ語	<b>D</b>	<sup>クツチェ</sup> <b>Kutsche</b>	馬車	
<b>st : Student</b>	大学生		<sup>シュテアン</sup> <b>Stern</b>	星	
<sup>ファーター</sup> <b>v : Vater</b>	お父さん		<sup>ファイルヒェン</sup> <b>Veilchen</b>	スミレ	

少し慣れてきましたか？！



## ○あいさつ

まずは基本的なあいさつから学びましょう！

### 日本語

「おはようございます。」

「こんにちは。」

「やあ！」

「こんばんは。」

「さようなら。」

「バイバイ！」

「おやすみなさい。」

「ありがとうございます。」

「どういたしまして。」

### ドイツ語

„Guten Morgen!“

„Grüß Gott!“ (0~24h)

„Guten Tag!“

„Hallo!“ / „Servus!“

„Grüß dich/euch!“

„Guten Abend!“

„Auf Wiedersehen!“

„Tschüs!“ / „Baba!“

„Servus!“ / „Ciao!“

„Gute Nacht!“

„Danke schön!“

„Bitte schön!“

☺ パートナーやグループで練習してみましょう！

Guten Tag, Frau Sommer!  
Wie geht es Ihnen?

Grüß Gott, Herr Meier!  
Danke, es geht mir gut.  
Und Ihnen?

Herr Meier  
マイヤーさん



Danke, auch gut!

Frau Sommer  
ソンマーさん



ドイツ語では「～さん」という表現を男性に対しては“**Herr** ～”、女性に対しては“**Frau** ～”というように使い分けます。

### 3. „Woher kommen Sie?“ / „Woher kommst du?“

会話文を聞いて、読んでみましょう！

#### 会話 A Woher kommen Sie?



Guten Tag!  
Mein Name ist Maya Tanaka.  
Wie heißen Sie?

Maya Tanaka



Julia Hofer



Grüß Gott, Frau Tanaka!  
Ich heiße Julia Hofer.  
Woher kommen Sie?

Ich komme aus Japan.

Ah schön. Freut mich.

---

#### 会話 B Woher kommst du ?



Hallo!  
Ich bin Maya. Wie heißt du?



Servus! Ich bin Julia.  
Woher kommst du, Maya?

Aus Tokio in Japan.

Ah schön.  
Willkommen in Wien!

☺会話の練習をしてから、ロールプレーをしてみましょう！

## ～文法～

### ○人称 「私」、「あなた」 ...

あいさつと簡単な自己紹介とができるようになりましたね！ここで人称を学びましょう。Julia と Maya の会話文で点線が引かれている部分は人称と呼ばれ、英語で言う I や you、she、we 等に当たります。

	単数	複数
1 人称	ich 私	wir 私たち
2 人称 親称	du 君 Sie あなた	ihr 君たち Sie あなたたち
3 人称 敬称	er 彼 sie 彼女 es それ	sie 彼ら

☺表を見ながら発音を練習してみましよう！

会話文を比較してみるとドイツ語の 2 人称には丁寧な「あなた」という言い方の“Sie”と、「君」という言い方の“du”があることに気が付きますね。会話 A のように、初めて出会った人や目上の人には“Sie”を使いますが、会話 B のように同年代の人や年下の人、時間と共に親しくなった人同士では“du”使います。敬語の Sie は、S を常に大文字で書くので注意しましょう。

④ドイツ語では文頭、名詞、敬称の Sie は常に大文字です。

☺次に 8 ページの会話の二重線が引かれている動詞について勉強しましょう。

## ○動詞の規則変化

ドイツ語の動詞の原形は不定形と呼ばれ、最後が**-en**の形で終わります。会話文に出てきた **kommen**、**heißen** という動詞も不定形では **en** で終わります。そして例えば **kommen** のような規則変化をする動詞は、先ほど学んだ人称の変化と共に **-en** の部分が以下のように変化します。

### 動詞の規則変化（弱変化）

	単数		複数	
1 人称	ich	-e	wir	-en
2 人称	du	-st	ihr	-t
	Sie	-en	Sie	-en
3 人称	er sie es	-t	sie	-en

例

Ich komme.

Du kommst.

Sie kommen

Er/Sie/Es kommt.

Wir kommen.

Ihr kommt.

Sie/sie kommen

規則動詞の中には発音上の理由から **du** や **er** の変化が言いやすくされた動詞もあります。語幹が **t,d** で終わっているものには **du,er,ihr** の動詞に **e** が残され、会話文に出てきた **heißen** のように **s,ß,z,tz** で終わっているものには **du** の動詞に **t** のみが付けられます。

不定詞	arbeiten	heißen
ich	arbeite	heiße
du	arbeitest	heißt
er/sie/es	arbeitet	heißt
wir	arbeiten	heißen
ihr	arbeitet	heißt
sie/Sie	arbeiten	heißen

**t,d** 型の動詞

finden

warten

starten 等

**s,ß,tz** 型

reisen

küssen

tanzen

putzen 等

## ○平叙文と疑問文 ?

ドイツ語においては平叙文(S V)の形を逆にし、疑問文(V S)を作ります。疑問詞が付いた場合も同様に**疑問詞+V+S**の形になります。

疑問文の形 : V + S..... / 疑問詞+V+S.....

疑問詞の種類 : Wie どのように、どう / Wer 誰  
Woher どこから / Was 何 Wann いつ

### 実際に作文してみましょう！

次の空欄を日本語に合うように埋め、右側に疑問文を作りましょう。

彼は日本から来ました。 疑問文に  
\_\_\_\_\_ aus Japan. →

私達はスペインから来ました。 疑問文に  
\_\_\_\_\_ aus Spanien. →

私はアンナベルガーと言います。 下線部を尋ねる文に  
\_\_\_\_\_ Anne Berger. →

彼女は韓国語を習っています。(lernen) 下線部を尋ねる文に  
\_\_\_\_\_ Koreanisch. →

私の主人は日本語を習っています。(lernen) 下線部を尋ねる文に  
Mein Mann \_\_\_\_\_ Japanisch. →

私はスイスから来ました。 下線部を尋ねる文に  
\_\_\_\_\_ aus der Schweiz. →

## ☺復習 ①

よく使われる動詞にはどんなものがあるでしょうか。  
まず意味と活用を確認してみましょう。

lernen	spielen	heißen	machen
kochen	gehen	arbeiten	kommen

日本語に合うように上の枠から適当な動詞を 1 つ選び、形を人称に合わせて変えてみましょう。

1. 君の名前は何というの？— 僕はカール。

Wie \_\_\_\_\_ du? – Ich \_\_\_\_\_ Karl.

2. 君たちはどこから来たの？— ドイツからです。

Woher \_\_\_\_\_ ihr?— Wir \_\_\_\_\_ aus Deutschland.

3. 私は毎日歩いて学校へ行きます。

Ich \_\_\_\_\_ zu Fuß in die Schule.

4. あなたは何を学んでいますか？— ドイツ語です。

Was \_\_\_\_\_ Sie? – Ich \_\_\_\_\_ Deutsch.

5. 君は今何をしているの？— スープを作っているよ。

Was \_\_\_\_\_ du jetzt? – Ich \_\_\_\_\_ eine Suppe.

## ☺復習②

### 人称、動詞の規則変化、疑問文

人称と動詞の変化は覚えましたか？ gehen「歩く・行く」という動詞を変化させてみましょう。

単数	複数
ich _____	wir _____
du _____	ihr _____
er/sie/es _____	Sie/sie _____

1. その生徒たちは徒歩で学校へ行く。

Die Schüler \_\_\_\_\_ zu Fuß in die Schule.

2. 私のおじいちゃんは毎日散歩をする。

Mein Großvater \_\_\_\_\_ jeden Tag spazieren.

3. 君たちはいつ映画館へ行くの？

Wann \_\_\_\_\_ ihr ins Kino?

4. 元気？－僕は具合が悪いな。

Wie \_\_\_\_\_ es dir?—Es \_\_\_\_\_ mir schlecht.

5. 君はどこへ行くの？

Wohin \_\_\_\_\_ du?

## 4. „Das ist Eva.“ / „Was liest du?“

会話文を聞いて、読んでみましょう！

### 会話 A Das ist Eva.

Maya: Hallo, Julia!

Eva: Grüß dich, Maya!  
Das ist Eva.

Maya: Hallo, Eva!  
Ich bin Maya.

Eva: Freut mich, Maya.  
Du sprichst aber sehr gut Deutsch.

Maya: Danke!  
Übrigens, habt ihr jetzt Zeit?

Eva: Ja!

Maya: Dann essen wir gemeinsam!

### 会話 B Was liest du?

Maya: Was liest du, Eva?

Eva: Ich lese gerade ein Buch über Tirol.

Maya: Ah, interessant!  
Morgen fahre ich nach Innsbruck!

Eva: Wirklich?  
Dann wünsche ich dir eine schöne Reise!

## ～文法～

### ○動詞の不規則変化

#### 会話 A

次に下線が引かれている不規則動詞を勉強しましょう！不規則変化するのはグレーの部分です！

#### 1. sein

会話文に出てくる ist の不定形 “sein” は「～である」、「いる」等表現する大事な動詞で、英語では be 動詞に当たります。

例：Mein Name **ist** Josef Walter.

Ich **bin** Josef.

	単数	複数
1 人称	ich <b>bin</b>	wir <b>sind</b>
2 人称	du <b>bist</b>	ihr <b>seid</b>
	Sie <b>sind</b>	Sie <b>sind</b>
3 人称	er	sie <b>sind</b>
	sie <b>ist</b>	
	es	

#### 2. haben

会話文中に出てくる haben は「～を持っている」「ある」などの所有を表す動詞です。物の所有だけでなく、“Ich habe Hunger.” 「お腹がすいている」等、状態についても表現することができます。

例：Ich **habe** Hunger.

Sie **haben** Kinder.

	単数	複数
1 人称	ich habe	wir haben
2 人称	du <u>hast</u>	ihr habt
	Sie haben	Sie haben
3 人称	er	sie haben
	sie <u>hat</u>	
	es	

### 3. 語幹の e が i に変わるもの

会話文中に出てくる **sprechen** は「話す」という意味の動詞で、2 人称と 3 人称の時には動詞の **e** が **i** に変化します。

例: Sie **sprechen** gut Deutsch.

Was **sprichst** du?

	単数	複数
1 人称	ich spreche	wir sprechen
2 人称	du <b>sprichst</b>	ihr <b>sprecht</b>
	Sie <b>sprechen</b>	Sie <b>sprechen</b>
3 人称	er	sie <b>sprechen</b>
	sie <b>spricht</b>	
	es	

同じ規則の動詞

vergessen 忘れる

例 : Sie **vergisst** die Nummer.

essen 食べる

例 : Ich **esse** zu Mittag.

#### ☺練習

1. 私たちは幸せです。(sein)  
\_\_\_\_\_ glücklich.
2. 私は具合が悪いです。(sein)  
\_\_\_\_\_ krank.
3. 君はお金を持っている？(haben)  
\_\_\_\_\_ Geld?
4. 彼らには子供がいます。(haben)  
\_\_\_\_\_ Kinder.
5. 君たち、準備はできているかい？(sein)  
\_\_\_\_\_ bereit?
6. あなたはどの言語を話しますか？  
Was \_\_\_\_\_?

私は日本語と英語を話します。

\_\_\_\_\_ Japanisch und Englisch.

## 会話 B

次に会話 B の下線が付いた不規則動詞に注目してみましょう。

### 4. 語幹の e が ie に変わるもの

	単数	複数
1 人称	ich lese	wir lesen
2 人称	du <b>liest</b>	ihr lest
	Sie lesen	Sie lesen
3 人称	er	sie lesen
	sie <b>liest</b>	
	es	

同じ規則の動詞

sehen 見る、見える

例：Hier sieht man alles.

lesen 読む

例：Er liest ein Buch.

### 5. 語幹の a が ä に変わるもの

	単数	複数
1 人称	ich fahre	wir fahren
2 人称	du <b>fährst</b>	ihr fahrt
	Sie fahren	Sie fahren
3 人称	er	sie fahren
	sie <b>fährt</b>	
	es	

同じ規則の動詞

schlafen 寝る

例：Das Kind schläft.

backen 焼く

例：Sie bäckt einen Kuchen.

## 😊練習

man は不特定の人を指す不定代名詞で、3 人称単数扱いです。  
よく出てくるので覚えましょう！

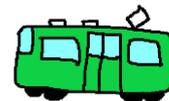
1. 空には星が見えます。(主語：man) (sehen)

Man \_\_\_\_\_ Sterne am Himmel.



2. 彼は明日ミュンヘンへ行きます。(fahren)

Er \_\_\_\_\_ morgen nach München?



3. その犬は寝ている。(schlafen)

Der Hund \_\_\_\_\_.



## 読んでみよう！

Sara は妹の Julia に SMS を書いています。

Liebe Julia,  
wie geht's dir?  
Ich bin jetzt in Salzburg und  
übernachte heute hier.  
Das Wetter ist schön und die Stadt ist  
sehr interessant!  
Ich fahre morgen wieder nach Wien.  
Gute Nacht und bis morgen!  
Liebe Grüße  
Sara

### 時、曜日

heute

morgen

Montag

Dienstag

Mittwoch

Donnerstag

Freitag

Samstag

Sonntag

上の例文を参考に、曜日や天気、形容詞を使って SMS を書いてみましょう。

### 形容詞

schön      groß      klein

modern      sauber      alt

schmutzig      interessant

### 天気

Das Wetter ist schön/schlecht.

Es ist heiter/kühl/kalt/warm/

heiß/schwül/trocken.

Es regnet/schneit/donnert.

## 5. Zahlen

123

ドイツ語の数を数えてみましょう！語尾は弱めに！

0 null	ヌル	6 sechs	ゼクス
1 eins	アインツ	7 sieben	スィーベン
2 zwei	ツヴァイ	8 acht	アハト
3 drei	ドゥライ	9 neun	ノイン
4 vier	フィーア	10 zehn	ツェーン
5 fünf	フュンフ	11 elf	エルフ
		12 zwölf	ツヴェルフ

例：Wie viele Äpfel sind hier? → Hier sind drei Äpfel.

13 から 19 までは後ろから読む形、つまり dreizehn というように読んでいきます。また 21 からは 1 と 20、つまり

<sub>1</sub> と <sub>2</sub> <sub>0</sub>  
einundzwanzig というようにつなげて読んでいきます。

13 dreizehn	21 einundzwanzig	30 dreißig
14 vierzehn	22 zweiundzwanzig	40 vierzig
15 fünfzehn	23 dreiundzwanzig	50 fünfzig
16 sechzehn	24 vierundzwanzig	60 sechzig
17 siebzehn	25 fünfundzwanzig	70 siebzig
18 achtzehn	26 sechsundzwanzig	80 achtzig
19 neunzehn	27 siebenundzwanzig	90 neunzig
20 zwanzig	28 achtundzwanzig	100 hundert
	29 neunundzwanzig	1000 tausend

◎次の人々の年齢を答えましょう！

„Wie alt ist er?“

„Wie alt ist sie?“



Er ist **9** Jahre alt.



Er ist **50** Jahre alt.



Sie ist **45** Jahre alt.



Sie ist **20** Jahre alt.

## 6 . Der, Die, Das

会話文を聞いて、読んでみましょう！

A: Wie heißt **der** Mann?  
B: **Er** heißt Werner Lustig.

A: Woher kommt **die** Frau?  
B: **Sie** kommt aus Bergien.

A: Was macht **das** Kind?  
B: **Es** spielt Fußball.

A: Was lernen **die** Kinder?  
B: **Sie** lernen Englisch.

ポイント

名詞は、その性により人称  
代名詞に置き換えることが  
できます。

Der Mann

男性



Die Frau

女性



Das Kind

子供



複数

Die Männer

Die Frauen

Die Kinder

## ～文法～

### ○定冠詞

ドイツ語の名詞には性があります。前ページの 3 つの例では二重線の引いてある部分が性を表す**定冠詞**(特定のものを表す)になります。**der** は男性、**die** は女性、**das** は中性を示します。つまりドイツ語のあらゆる名詞が固有の定冠詞を持っているということになります。また複数になると冠詞は **die** になり、名詞の形が変化します。(複数形になっても形が変わらずそのままのものもあります)

ドイツ語の名詞には性がありますが、規則で判断できるものもあります。一緒に見ていきましょう！

#### 男性名詞 **der**

**-er** で終わる職業などを表す名詞。

例：der Lehrer 教師、der Künstler 芸術家 等

#### 女性名詞 **die**

**-ung, -keit, -heit, -schaft** で終わる名詞。

例：die Prüfung 試験、Gesellschaft 社会、die Schwierigkeit 困難

**-tät, -ion** で終わる外来語の名詞。

例：die Universität 大学、die Aktion 行動 等

#### 中性名詞 **das**

**-ment, -um** で終わる名詞。

例：das Abonnement 定期券、das Studium 研究 等

**-chen** で終わる「小さい」を表す語尾の名詞。

例：das Mädchen 女の子

☺ 次の名詞を一緒に読んでみましょう！  
 右側には複数形を書いていきましょう。  
 矢印の横には人称代名詞を書きましょう。

男性名詞 **der** →

複数形 →

der Vater お父さん



\_\_\_\_\_

der Tisch 机



\_\_\_\_\_

der Zug 電車



\_\_\_\_\_

der Baum 木



\_\_\_\_\_

der Apfel リンゴ



\_\_\_\_\_

女性名詞 **die** →

die Mutter お母さん



\_\_\_\_\_

die U-Bahn 地下鉄



\_\_\_\_\_

die Banane バナナ



\_\_\_\_\_

die Brille 眼鏡



\_\_\_\_\_

die Jacke ジャケット



\_\_\_\_\_

中性名詞 **das** →

das Haus 家



\_\_\_\_\_

das Auto 車



\_\_\_\_\_

das Buch 本



\_\_\_\_\_

das Handy 携帯



\_\_\_\_\_

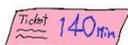
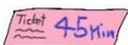
das Papier 紙



\_\_\_\_\_

## ○形容詞

ここまで名詞をいくつか勉強してきましたが、同時に形容詞も学んでいきましょう。下にある名詞に合う形容詞を枠の中から選び、「○は～である。」という文章を作りましょう。また×マークがあるものには反対の意味となる形容詞を書きましょう。

Der Baum ist _____.	×	_____.		
Der Hund ist _____.	×	_____.		
Das Wetter ist _____.	×	_____.		
Der Himmel(空) ist _____.		_____.		
Das Zimmer(部屋) ist _____.	×	_____.		
Der Film ist zu(過ぎる) _____.	×	_____.		
Das Essen ist _____.	×	_____.		
Der Zug fährt _____.	×	_____.		
Die Ampel ist _____.		_____.		_____.
Der Student ist _____.	×	_____.		
Die Suppe ist _____.	×	_____.		

schnell	dick	schlecht	gelb	schön
rot	kalt	blau	wenig	kurz
warm	fleißig	lang	grün	
dunkel	langsam	klein	faul	
groß	dünn	viel	hell	

## 7. “Was ist das?“ / “Das ist meine Freundin.“

会話文を聞いて、読んでみましょう！

### 会話 A Was ist das?



Julia, ist das ein Ei?



Nein, das ist kein Ei.  
Das ist Schokolade.



Und was ist das?



Das ist ein Lebkuchenmann.



© chrisart - Fotolia.com

#21088653



© stillaf - Fotolia.com

#9386943

### 会話 B Das ist meine Freundin...



Das ist **meine** Freundin Mijung.  
Sie kommt aus Südkorea.



Mijung

Hallo, Maya!  
Studierst du auch hier in Wien?



Ja, ich studiere Musik.  
Was ist **dein** Beruf?

Ich bin Fotografin.

## ～文法～

### 会話 A

#### ○不定冠詞と否定冠詞

前章で定冠詞を学びましたが、会話 A に出てくる **ein, eine** は「ある～」、「1つの」を表します。これは不特定のものを表す不定冠詞と呼ばれ、男性名詞と中性名詞の場合は **ein**、女性名詞の場合は **eine** が付けられます。否定をする否定冠詞の前には **k** が付けられ、男性名詞と中性名詞の場合は **kein**、女性名詞と複数名詞の場合には **keine** が付けられます。

語尾に e が付くのは、女性名詞と複数のみです。

Der	男性	<b>ein</b> Lebkuchenmann	<b>kein</b> Lebkuchenmann
Die	女性	<b>eine</b> Schokolade	<b>keine</b> Schokolade
Das	中性	<b>ein</b> Ei	<b>kein</b> Ei
Die	複数	Eier	<b>keine</b> Eier

#### ☺練習

次の単語の意味と冠詞、複数形を辞書で調べ、その単語を使ってパートナーと下の会話をしてみましょう。



1 A: Was ist das?  
B: Das ist ein Ei.

2 A: Hier ist ein Ei.  
B: Nein, da sind 3 Eier.

## 会話 B

### ○所有冠詞

会話 B では、mein、dein というように、私の、君のを示す**所有冠詞**が出てきました。所有冠詞もあなたの、彼の、彼女の等、複数を含め全部で 7 つの表現がありますが、不定冠詞、否定冠詞と同様に男性名詞と中性名詞はそのまま、女性名詞と複数名詞には e が付きます。次の表を埋めてみましょう。

### 所有冠詞

	Der 男性	Die 女性	Das 中性	Die 複数
mein 私の	mein	meine	mein	deine
dein 君の				
Ihr あなたの				
sein 彼の				
ihr 彼女の				
unser 私達の				
euer 君たちの				

また、“Was ist dein Beruf?”という職業を尋ねる表現が出てきました。グループやパートナーに職業 (Der Beruf) を尋ねてみましょう。

Sie に対して: **Was ist Ihr Beruf?** Du に対して: **Was ist dein Beruf?**

答え方: **Ich bin** . . . . .

#### 職業表

学生	Student/Studentin	公務員	Beamter/Beamtin
医者	Arzt/Ärztin	音楽家	Musiker/Musikerin
教師	Lehrer/Lehrerin	美容師	Friseur/Friseurin
店員	Verkäufer/Verkäuferin	パン屋	Bäcker/Bäckerin
会社員	Angestellter/Angestellte	電気工	Elektriker/Elektrikerin
薬剤師	Apotheker/Apothekerin	ダンサー	Tänzer/Tänzerin

☺復習

下線部をドイツ語にしてみましょう！

1. これはあなたのアパート（die Wohnung）ですか？

Ist das \_\_\_\_\_.

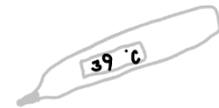
はい、これは私のアパートです。

Ja, das ist \_\_\_\_\_.



2. 君のお父さんは具合が悪いのですか？(sein)

\_\_\_\_\_ krank.



3. これはりんごですか？

Ist das \_\_\_\_\_?



いいえ、これはりんごではありません。トマトです。



Nein, das ist \_\_\_\_\_. Das ist \_\_\_\_\_.

4. 君たちのお姉さんは美人だね。(sein)

\_\_\_\_\_ hübsch.



5. あなたたちの子供たちはどこに住んでいますか？

Wo wohnen \_\_\_\_\_?

私たちの子供たちは St.Pölten に住んでいます。

\_\_\_\_\_ wohnen in St. Pölten

## ○否定文

この章では名詞を否定する**否定冠詞**を学びましたね。ここで動詞や形容詞、副詞を否定する**否定文**の作り方を学びましょう！ドイツ語の否定語は **nicht** と言います。英語の **not** に当たります。

まず例文を見て見ましょう！

### 平叙文

### 否定文

#### 部分否定

1. Er kommt aus Japan. → Er kommt **nicht** aus Japan.

2. Das ist mein Buch. → Das ist **nicht** mein Buch.

#### 全否定

3. Er kommt heute. → Er kommt heute **nicht**.

1. aus Japan の前に **nicht** を持つてくることで**部分否定**をしています。

2. 2は否定する語が Buch という名詞であっても、「私の本」mein Buch という特定の本なので、mein の前に **nicht** を置きます。das Buch という語を否定する場合にも同様に、「この本」という特定の本になるので **nicht das Buch** となります。

3. 文末に **nicht** を持つてくることで、**全文否定**になります。

**nicht** は基本的に「否定したい語」（動詞、形容詞、副詞）や「定冠詞、所有冠詞の付いた特定の名詞」を否定します。

次の文章を否定文にしてみましよう。

1. Ich laufe schnell. →

2. Das ist sein Koffer. →

## ○読んで答えてみよう！ Rätsel

この動物は一体何でしょう？！

Ich bin ein Tier.

Ich bin groß.

Ich bin sportlich und laufe sehr schnell.

Ich bin auch in Wien.

Mein Schwanz ist lang.

Also, wer bin ich?

Antwort\_\_\_\_\_

Ich bin ein Tier.

Ich bin klein und schüchtern.

Ich bin schnell.

Meine Hauptspeise sind die Nüsse.

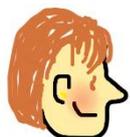
Also, wer bin ich?

Antwort\_\_\_\_\_

## 8. Kennst du das Cafehaus?

会話文を聞いて、読んでみましょう！

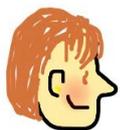
会話



Kennst du **das** Cafehaus dort drüben?



Ja, das ist das Cafe Sacher,  
oder?



Genau. Und hier ist **die** Oper.



Ah, schön!



Siehst du **den** Dom?  
Das ist der Stephansdom.



☺意味を確認してから役割を決めてパートナーやグループで会話してみましょう！



4 格支配をする動詞には、例えばこんなものがあります。

haben	を持っている	mögen	を好む、好き
es gibt	～がある	singen	を歌う
sehen	を見る	schreiben	を書く
hören	を聞く	lernen	を学ぶ (習う)
finden	を思う、見つける	studieren	を勉強する
brauchen	を必要とする	spielen	を演奏する を遊ぶ (遊ぶ)
kaufen	を買う	kennen	を知っている
kochen	を料理する	machen	をする 等

### 😊練習

1. 私の父はその男性を知っています。

\_\_\_\_\_.

2. 彼の妹はその料理(die Speise)が作ります。

\_\_\_\_\_.

3. 私はその子供たちが好きです。

\_\_\_\_\_ Kinder.

mögen の変化

ich	mag	wir	mögen
du	magst	ihr	mögt
er	mag	Sie/sie	mögen

4. 君はその本を持っている？

\_\_\_\_\_?

5. 私にはその鳥(der Vogel)が見える。

\_\_\_\_\_.

### ○3 人称の人称代名詞

これまでの学習の中で、代名詞の使い方も勉強しました。ドイツ語では人称代名詞を人だけでなく、物や動物にも使うことができます。ここで1格と4格の3人称における人称代名詞の使い方を勉強しましょう。

**1 格** 表を見て空欄に3人称の人称代名詞を入れてみましょう。

	男性	女性	中性	複数
名詞 人	Der Mann	Die Frau	Das Kind	Die Kinder
名詞 物	Der Löffel	Die Gabel	Das Messer	Die Tassen
人称代名詞	<b>er</b>	<b>sie</b>	<b>es</b>	<b>sie</b>

人 Der Mann ist groß. → \_\_\_\_ ist groß.  
 Die Frau ist klein. → \_\_\_\_ ist klein.  
 Das Kind ist klug. → \_\_\_\_ ist klug.  
 Die Kinder sind klug. → \_\_\_\_ sind klug.

物 Der Löffel ist klein. → \_\_\_\_ ist klein.  
 Die Gabel ist groß. → \_\_\_\_ ist groß.  
 Das Messer ist scharf. → \_\_\_\_ ist scharf.  
 Die Tassen sind schön. → \_\_\_\_ sind schön.

**4 格** 表を見て空欄に3人称の人称代名詞を入れてみましょう。

	男性	女性	中性	複数
名詞 人	Den Mann	Die Frau	Das Kind	Die Kinder
名詞 物	Den Löffel	Die Gabel	Das Messer	Die Tassen
人称代名詞	<b>ihn</b>	<b>sie</b>	<b>es</b>	<b>sie</b>

人 Ich kenne den Mann. → Ich kenne \_\_\_\_.  
 Ich kenne die Frau. → Ich kenne \_\_\_\_.  
 Ich kenne das Kind. → Ich kenne \_\_\_\_.  
 Ich kenne die Kinder. → Ich kenne \_\_\_\_.

物 Ich habe den Löffel. → Ich habe \_\_\_\_.  
 Ich habe die Gabel. → Ich habe \_\_\_\_.  
 Ich habe das Messer. → Ich habe \_\_\_\_.  
 Ich habe die Tassen. → Ich habe \_\_\_\_.

## 9. Ich hätte gern einen Apfelkuchen.

会話文を聞いて、読んでみましょう！

### 会話 A Ich hätte gern einen Apfelkuchen.



{ Grüß Gott!

Grüß Gott!

Möchten Sie schon etwas trinken?



Kellnerin



{ Ja, ich möchte **eine** Melange.

Gerne! Kommt sofort!



{ Ich hätte gern **einen** Apfelkuchen.

Bitte sehr.

Möchten Sie auch etwas essen?



Tut mir leid, aber wir haben leider **keinen** Apfelkuchen mehr.



{ Dann nehme ich **einen** Apfelstrudel.

Gerne! Mit Schlagobers oder ohne?



{ Ohne Schlagobers, bitte.

Bitte schön. Guten Appetit!



Melange



Apfelkuchen



Apfelstrudel

## ～文法～

### 4 格 不定冠詞と否定冠詞の変化

前章で 4 格支配の動詞による定冠詞の変化を学んできましたが、ここで不定冠詞、否定冠詞の変化も見ていきましょう。

基本的には、定冠詞と同様に男性名詞の冠詞のみが変化します。

#### 4 格における不定冠詞変化

	男性名詞	女性名詞	中性名詞	複数
1 格	ein Apfelkuchen	eine Melange	ein Schnitzel	Apfelkuchen
4 格	<b>einen</b> <b>Apfelkuchen</b>	eine Melange	ein Schnitzel	Apfelkuchen

#### 4 格における否定冠詞変化

	男性名詞	女性名詞	中性名詞	複数
1 格	kein Apfelkuchen	keine Melange	kein Schnitzel	keine Apfelkuchen
4 格	<b>keinen</b> <b>Apfelkuchen</b>	keine Melange	kein Schnitzel	keine Apfelkuchen

会話文中で下線が引かれている動詞も 4 格支配の動詞です。

trinken ～を飲む, essen ～を食べる, haben ～がある, nehmen ～を食べる

möchten ～が欲しい (助動詞), hätten ～があつたらなあ (接 II)

### 使える言い回し

☺ レストラン等によく使われる言い回しを覚えましょう！

1. einen/eine/ein/einmal/2.... ～ bitte. ～を～つ下さい。

2. Ich möchte einen/eine/ein ～. ～が 1 つ欲しいのですが。

3. Ich hätte gern einen/eine/ein ～. ～を 1 ついただけますか？

4. Ich nehme einen/eine/ein/einmal ～. ～を 1 ついただきます。

## ☺練習

～レストランで使える大事な用語～

- メニュー die Speisekarte
- 飲み物 das Getränk  
(ジュース der Saft, ビール das Bier, ワイン der Wein)
- 前菜 die Vorspeise
- メインディッシュ die Hauptspeise
- デザート die Nachspeise

「メニューを下さい。」 → “Speisekarte bitte!”

「お会計お願いします。」 → “Zahlen bitte!”

次のオーストリア料理や飲み物を知っていますか？ これらを使って  
レストランの注文を練習してみましょう！



Tafelspitz



Gulasch



Schweinsbraten



Wiener Schnitzel



Kürbissuppe



Kaiserschmarren



Eiskaffee



Marillenknoedel



Sachertorte

☺復習

次の文を日本語に訳してみましよう！

1. Es regnet. Hast du einen Regenschirm?

---

2. Er schreibt jetzt eine E-Mail.

---

3. Meine Mutter kauft 3 Äpfel.

---

4. Hast du ein Wörterbuch?

---

5. Ich brauche keine Brille.

---

これまで習ってきた 4 格支配の動詞、名詞、不定冠詞、否定冠詞等  
を使って作文してみましよう！

---

---

---

---

## 10. Wiederholung

日本語を参考に穴埋めをして文章を完成させましょう！

日本語

私はマヤと言い、日本の出身です。私のオーストリアで最初にできた友人は Eva です。彼女は Salzburg の出身で、今はウィーンで働いています。彼女はとても親切で、私をよく助けてくれます。私にはもう 1 人友人がいます。彼はペーターと言う名前で、日本語をととても上手に話します。彼の夢(der Traum)は日本で働くことです。

ドイツ語

\_\_\_\_\_ Maya und \_\_\_\_\_ aus Japan. \_\_\_\_\_ erste \_\_\_\_\_ in Österreich ist Eva. \_\_\_\_\_ aus Salzburg und \_\_\_\_\_ jetzt in Wien. Sie ist sehr \_\_\_\_\_ und hilft mir sehr.

\_\_\_\_\_ noch \_\_\_\_\_.

\_\_\_\_\_ Peter und \_\_\_\_\_ sehr gut \_\_\_\_\_.

\_\_\_\_\_ Traum ist es, in Japan zu arbeiten.



○書いてみよう！

前ページの申込用紙を参考に、申込用紙を埋めてみましょう！

## Formular

Vorname: \_\_\_\_\_

Nachname: \_\_\_\_\_

Geschlecht:  männlich  weiblich

Familienstand:  ledig

verheiratet

geschieden

Alter: \_\_\_\_\_ Kinder: \_\_\_\_\_

Beruf: \_\_\_\_\_

Staatsangehörigkeit: \_\_\_\_\_

Geburtsort: \_\_\_\_\_

Adresse: \_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

Telefonnummer: \_\_\_\_\_